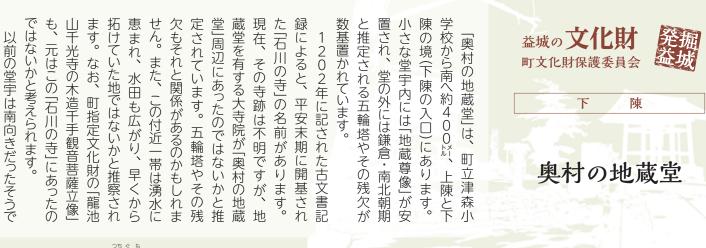
•••

松原まゆみ	広げて広崎	
ロと台風進む被害	列島を舐めるが如くノロノロと	
増岡 伸禧	更年期 赤井	
うる妻もはや	愚痴こぼし鏡の前で百面相化粧する妻もはや	
井上てつ子	羽孵す	
ヒヨドリ子三	夏が来て一年過ぎし震災の庭にヒヨドリ子三	
島 みつき	微動だにせず 宮園	
どり濃くして	猛暑日に窓より見ゆる船野山みどり濃く	
福田 圭子	に映ゆ安永	
白日紅は青空	照りつくる日射しの中に赫々と百日紅は青空	
守住 孝子	下美人咲く 安永	
冉び三つの月	上向きに熱気帯びつつ夏の夜を再び三つ	
今吉マキ子	染まりて 小谷	
る子供等長く	赤々と日の丸のよう沈む陽に帰る子供等長く	
金子フム子	にじみ来	
い出しては涙	震災で先の見えない去年の夏思い出して	
山下たか子	人の気配す 安永	
華やぎおれば	人住まぬ家の庭にもさるすべり華やぎおれば	
川野 光子	を告げぬ 安永	
設の家に別れ	様々な人との縁にし胸に秘め仮設の家に	
有二選	短歌	
さい。 な報投稿作品の う日(必着)です	他への重複投稿はご遠慮ください。る場合は別にしてください。広報投稿作品の、漢字にはふりがなを記入し、数種類に投稿す役場広報係まで。締切は毎月15日(必着)です。	

ل هار	!き渡ら	狂句次号の課題「たから箱」「行き渡らず」	狂句次
西田正己	馬水	主のためなら三肌脱ご	よしきた
高田芙佐子	江津	一旗上げてやろうかぁ	よしきた
井藤 吉郎	宮園	いんま見とれよオレのうで	よしきた
まさのり	小谷	竿が一気に沈みよる	よしきた
鈴木 駒	赤 井	お足はいらぬ持ていきな	まてまて
今吉芙美江	木山	一二の三で飛ぶばいた	まてまて
松原まゆみ	広崎	甘い話にゃ裏がある	まてまて
井上てつ子	古閑	ぐっと飲み込みもう言わん	まてまて
岸良真由美	辻の城	守ろうルール我が為ぞ	まてまて
増岡 酔粋	赤 井	外堀埋めにゃ落ちやせん	まてまて
富岳選	田上	句	狂句
佐 藤 澄 世		ばくろや崩壊の軒去らざりし 句鑑賞	つばくろう
辻ヶ峰子	田 原	れ亀裂のままの碑をなぞる	蝉しぐれ
城 陶子	平 田	爽やかに少年泣けり甲子園	爽やかに
増岡 伸禧	赤 井	明月や我が家の庭のビヤガーデン	明月や我
今吉マキ子	小谷	ん夕焼映える地震の町	青みかん
松原まゆみ	広崎	く虫の音に目覚たり	庭芝に鳴く
鈴木 駒	赤井	ーの腕の撓に汗がとぶ	ビッチャ
西田 正己	馬水	秋団扇雨降らすらし阿蘇の山 。	秋 団 扇 雨
井上てつ子	古閑	盆をどりそろいの浴衣孫笑顔	盆をどり
今吉芙美江	木山	エイと蹴り落るクワガタ待つ親子	エイと蹴り
山口サツキ	木山	白日紅恩師の安否気遣えり	白日紅恩
全平選	河野	'n	俳句



先月号の「益城の土蜘蛛伝説」の地区に誤りがありました。正しくは次のとおりです。 (誤)下陳→(正)福原



投稿は投稿者の住所、電話番号を記入し、

ココロに

広報ましき 2017.9